

《北九州SDGs登録制度》

登録証交付式に

山本社長が出席

ウチヤマグループの本社がある北九州市では、国連が掲げる「持続可能な開発目標」(SDGs)「1」に取り組み企業をサポートする市独自の「北九州SDGs登録制度」が設立され、第一次登録事業所として(株)ウチヤマホールディングス(株)さわやか倶楽部、(株)ボナーの三社が認定されました。

十一月十六日には、市内の二百十九事業者に対する登録証交付式が北九州国際会議場で行われ、ウチヤマグループを代表して本社から山本社長が出席しました。今後は社内でもSDGsを推進する委員会を立ち上げ、全社員に対する啓蒙活動によって浸透を図りながら、二〇三〇年までの達成を掲げた目標に向けて具体的な取り組みを進めていく予定です。



SDGs(エスディージーズ)とは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」

の略称であり、二〇一五年九月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。十七のゴール百六十九のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。



北九州SDGs登録制度とは

SDGsの達成に寄与する市内企業・団体を登録し、その取り組みを「北九州市SDGs未来都市計画」との関連付けを行いながら「見える化」することで、市内企業・団体等のPR及びSDGsの普及・実践を図る制度です。



《山本社長より》

ウチヤマグループの企業理念には「慈愛の心」「尊厳を守る」「お客様第一主義」という三つの柱があり、それらをベースにして社会の持続可能な発展(サステナビリティ)に貢献していくことは、時代の変化に促されない不変の社会的使命であると認識しています。

最近では企業による環境・社会・ガバナンスの取り組みについての重要性が年々高まっており、SDGsをはじめとする地球規模の課題解決に対する貢献を求める声も強くなっています。こうした動きの中で、当社グループとしても規模の大小を問わず様々な取り組みを通じて、グループ全体の持続的な成長と新たな価値の創造に取り組んでまいります。社員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

SDGs達成に向けたウチヤマグループの取り組み方針

- ①当社グループの基本理念のもと、安心・安全なサービスの提供を通じて人々の喜びを創造することで、地域社会における豊かで快適な生活と経済の発展に貢献します。
- ②企業・組織の枠組みを超えて技術や知識を持ち寄り、新たなサービスを開発する『オープンイノベーション』での取り組み、連携推進を図ります。
- ③三要素(経済開発・環境保護・社会的包摂)の調和を常に重要視し、グループ全体で資源を有効活用しながら、あらゆる格差社会の課題解決に向けて取り組みを推進します。
- ④「サステナブルな未来の実現」に向けたESG(環境・社会・企業統治)評価の重要性について、価値観の超一歩化および具体的な行動と情報の開示を行います。
- ⑤SDGsの取り組みを全社的に推進するために、多様な人材が活躍できる環境を整備し、社員一人ひとりに対してSDGsの活動の意義や重要性を伝え、考える機会を提供します。

SDGs達成に向けたウチヤマグループの重点的な取り組み

- ①二〇一九・二〇二〇年で累計三十八名の外国人介護技能実習生、外国人介護インターンシップ生の受入れ実績がありますが、二〇三〇年時点で常時二〇〇名の外国人介護職員を雇用し、そのうち一％は副施設長以上の管理職として活躍できる環境づくりを目指します。
- ②介護施設で使用される大人用おむつについて、個々に合った製品をエビデンスを元に推奨・利用することで廃棄量を削減すると同時に、夜間帯における利用者様の睡眠の質の向上、職員負担軽減を目指します。
- ③当社主催での介護に関する無料相談会や、「認知症予防」「介護施設の選び方」等をテーマとするセミナーの企画を行い、取引業者・団体・地域住民・教育機関等への出張型研修もしくはオンラインセミナーを開催することで、社会課題(老老介護、独居高齢者、介護離職、ヤングケアラー)の解決を目指します。

カラオケ・飲食部門

- ①女性が活躍できる働きやすい環境を整えることで、店舗管理者における女性の割合を二〇三〇年時点で全体の三〇％以上に増やします。
- ②SDGsの取り組みを推進する担当者をエリア単位でそれぞれ一名以上設置し、各エリアにおいて従業員に対しSDGsの考え方の浸透を図る機会を定期的に設けます。

介護部門

愛知県の2カ所で 地鎮祭

愛知県で開設を予定しているさわやか倶楽部の介護付有料老人ホーム「さわやか愛知あま館（仮称、愛知県あま市）」と「さわやか愛知こうなん館（仮称、愛知県江南市）」の地鎮祭が現地で行われました。秋晴れの天気のもと、本社から山本社長と八尋取締役、中部エリアからは木下エリアマネジャーが参加しました。どちらの施設も2022年9月に開所予定で、愛知県ではこの2カ所を加えると合計で6施設になります。



(株)さわやか倶楽部
今後の開所予定

名 称	定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやか愛の家くるめ館 [福岡県久留米市]	放課後等デイサービス(5名)	2022年 1月
2 さわやか横浜栄館 [神奈川県横浜市]	特定施設(67床)	2022年 3月
3 (仮)さわやかおけがわ館 [埼玉県桶川市]	特定施設(62床)	2022年 8月
4 (仮)さわやか愛知あま館 [愛知県あま市]	特定施設(71床)	2022年 9月
5 (仮)さわやか愛知こうなん館 [愛知県江南市]	特定施設(60床)	2022年 9月



第18回 天理教勉強会 開催

今年で18回目となる天理教の勉強会「陽気ぐらし講座」が、11月9日に行われました。講師には奈良県の敷岡布教所長・西岡寛麿(ひろまろ)先生をお招きし、「人生の目的」というテーマで講演していただきました。

今回もコロナ対策のために昨年と同様オンライン形式での開催となりました。西岡先生には大阪府の「さわやかひがしおおさか館」へお越しいただき、WEBの画面を通じて本社や全国の介護施設へライブ配信を行いながら、ひがしおおさか館の入居者様にも講演を聞いていただきました。

キラリ 一等星

光り輝くスタッフのご紹介!



主任

北 弘美さん

さわやか住吉館
大阪府大阪市



2009年に前職の会社が閉鎖となり、今後どのような仕事につけばと思った時、自分も含め高齢化社会という言葉が身近に感じ、新聞のチラシで「さわやか住吉館」のオープニングスタッフの募集を見て、年齢は大丈夫かなと思いながら介護職に応募しました。開所前に職員同士の顔合わせがあり、当時の深水施設長に開催していただいた食事会で、とても楽しい時間を過ごすことができました。それからは毎日、館内清掃、入居のポスティング等、一日の時間の流れが早く、入居があるのか少々不安もありましたが、開所当日に1名の入居があり、2階・3階と順次オープンして少しずつ賑やかになっていきました。

思い返せば多くの出会いと別れがあり、数え切れない程お見送りをさせていただきました。私の夜勤時になぜか救急搬送やご逝去が続いたことがあり、悩むことも多くありましたが、入居者様からの「貴方に見送ってほしいから」という一言に救われました。ほっとする気持ちと、もっと色々なことをしてあげれば良かったという想いがあふれ、涙が止まりませんでした。入社当初は右も左もわか

りませんでしたが、ご指導していただきながら良き仲間にも恵まれ、10年間頑張って勤務することができました。

大切にしている言葉は「ありがとうございます」という挨拶です。毎日繰り返していると言葉が出るようになり、入居様にも笑顔で「ありがとう」と言われると「こちらこそ、ありがとうございます」という思いになります。65歳になった現在も住吉館で仕事できることには「ありがとう」と「感謝」しかありません。

趣味は、美味しい食事をしてお酒もたしなみ、仲間と楽しい時間を過ごすことです。どこまで体力が続くかわかりませんが、一日一日を大切に、健康に気をつけて、笑顔で明るく過ごしていきたいと思っています。私の母も92歳で、さわやか住吉館に入居してお世話になっています。家族として母をお世話してくださっている職員に感謝し、この歳まで元気に仕事ができる身体に育ててくれた母に感謝しています。日頃は口喧嘩もありますが、これもお互い元気でいられる要素でもあります。これからも若い職員に負けずに頑張っていきます。

LIFE MAP ライフマップで 生きがい発見

story
25

好きなことを続けられる喜び

さわやかみなと館 [新潟県新潟市]



2015年12月12日に「さわやかみなと館」へ入居された山田様は、昭和10年5月9日生まれの86歳。ファッションや音楽、読書を好まれる笑顔が素敵でとてもおしゃれな女性です。

山田様は新潟市白根の生まれです。白根では毎年6月に開催される白根大風合戦という有名な風の祭りがあります。子供の頃はご友人やご家族と毎年のように出掛けられ、楽しみにされていたそうです。

学生時代はバレーボール部に所属され、強豪校であったこともあり熱心に部活動に取り組まれていたそうです。ご友人と登山やスキーにもよく出掛けられたそうで、お話を伺いながら活動的な一面が見受けられました。

高校卒業後は洋裁の学校へ進学し、有名なデザインの先生から学ばれました。東京の学校へ通ったこともあったとのことで、とてもモダンな授業が面白かったことを話してくださいました。そこで学んだことを活かすため、卒業後は洋裁の先生としてお仕事をされたそうです。ダンスパーティーへ出掛けることもあったとのことで、華やかな生活を笑顔で振り返りながら話してくださいました。お休みの日にはご友人とランチや旅行を楽しみ、家事に育児に忙しいながらも充実した日々を送られていたそうです。

ライフマップを活用しながら山田様の人生を振り返る場面に立ち会うことで、施設での生活に対する思いも聴かせていただくことができました。

みなと館での山田様の朝は、お化粧をして身なりを整え



ることから始まります。「女性が人様の前に出る時は、きちんとお化粧して身なりを整えるものです」と、教えてくださいます。食事の後は必ず食堂の掃き掃除を行い、食堂のお花も活けてくださいます。いつもフロアを清潔に華やかにしていただいています。読書や書道、音楽鑑賞等、好きなことを楽しんだり、仲の良い入居者様と会話をしみながらのお茶の時間も大切なひと時です。また、芋掘りや煎餅の手焼き体験等、臆することなく何にでも挑戦する姿からは、山田様の活動的な一面が今でも垣間見えます。



ご本人様からは「本を読んだり、音楽を聴いたり、毎日楽しく過ごせたら良い」、ご家族様からは「怪我なく、毎日楽しく精一杯生きてほしい」というご意向をお聞きしています。日々の日課を行い、毎日好きなことを楽しむ。当たり前のことのようにですが、そんな日常を継続できることは当たり前ではなく難しいことです。山田様の当たり前の日々を守ることができるように、これからも私たち職員で精一杯サポートさせていただきます。(丸山 夕紀)

※写真・文章は、入居者様ご本人およびご家族様の許可を得て掲載しています。

みかん狩り

みかん狩りに行ってきました。今回はその時の様子をお届けします。皆様とても真剣な表情でみかんを選び収穫していきます。



いざ実食。甘くて美味しい物や少し酸っぱい物もありました。「美味しいけどちょっと酸っぱいなあ〜」のお顔をバシャリ。天気予報では雨になっていて心配でしたが、みかん狩りの時は見事に雨が降ることなくとても楽しめました。(河合 友梨奈)

クリスマスにむけて

サンタはどこからくるかな？とたずねると、なんとかランド〜、と答えてくださいました。

今日はクリスマスに向けて松ぼっくりを金と銀にスプレーで塗りました！飛び散っても大丈夫なように自家製ヤッケ。スプレーのにおいが臭い〜、と言いつつみんな丁寧に塗ってくれています！

クリスマスはみんな好き、せとうち館にもサンタがきてくれるかな。(平田 昌稔)



さわやかダイアリー

日々更新される施設のブログから
一部をご紹介します！

その他の記事はこちらから



お好み焼き

本日の食レクは「お好み焼き」と「ホットドックスイーツ」。お好み焼きはホットプレートで焼きます。ホットドックはレンジでチンした後、飾りつけです。



ホットドックと生クリーム…意外な組み合わせですが、利用者様方からは好評でした。次回は、12月に餅つき大会です。(渡辺 三重子)



菊花展

宇都宮中央公園で開催している『菊花展』へ行ってきました。素晴らしい作品の数々に「すごいね～きれいだね～」同じ名前の方がたくさん作品を出展していたので、「きっと庭いっぱいには作っているんだね」や、「外にある大きな菊の花は、根の方まで葉がついているものが賞をもらえるんだよ」と、話が盛り上がっておりました。

少しの時間ではありましたが、外の空気を吸って、きれいな花を鑑賞して、いい気分転換になったようでした。(手塚 恵)



ポッキーの日

11月11日は『ポッキーの日』でした。「この日のおやつは、職員の手作りおやつ『アレンジポッキー』だよ」ということで…じゃーん。ポッキーの上にはみんな大好きなあのお菓子たちが、チョコ×チョコのスペシャルポッキーです。



わあ～見た目もかわいいね。どれにしようか迷っちゃうな。いただきます。かわいいポッキーにみんなテンションが上がっていました。新しいおやつにわくわく。『ポッキーの日』満喫できました。(畑口 真奈)



焼き芋パーティ

先日、さつま芋を沢山頂いたので、入居者様と一緒に「焼き芋作り」を行いました。大小様々なお芋を洗い、切ってから焼きます。ホットプレートに並べたお芋を、皆様、上手に返して楽しそうに焼き上げました。「美味しそう」「いい匂い」笑顔で焼けるのを見守っています。皆さんで「いただきます」。(平田 聖子)



里芋で元気!

看護師さんの御主人より、里芋を頂いたので、入居者様と一緒に皮をむき、煮つ転がしを作りました。採れたてなので、皮を削ぐだけできれいになりました。

黒砂糖・はちみつオリゴ糖・しょうゆで、やさしい味にしました。温かいまま、夕食に食べていただきました。大好評でした。いつも、旬をいただき、職員一同感謝しています!(國吉 淳子)



会長賞

2021年
11月度表彰

今月も(株)さわやか倶楽部が運営する介護施設にご家族様から感謝のおたよりをいただきました。

さわやかいずみ館(福岡県朝倉市)

入居者様の娘様より

早いもので十月も中旬を過ぎ、あつという間にまた一年が終わるのですね。いつも母がお世話になりありがとうございます。「さわやかいずみ館ブログ」毎日見えています。遠くに住んでいる私たち家族にとつて、このブログは本当にありがたい、感謝しています。

「元氣そうだなあ...」「食事おいしそう...」「こんなにハビリやつるんだ...」などと思いつつ、楽しみに読んでいます。

母の誕生日に気持ちのいいプレゼントを贈りました。母に渡していただけたとありがたいです。

コロナの感染者もだいぶ少なくなりましたが、まだまだ予防対策は大変だと思います。スタッフの皆様には、これからもお世話になります。よろしくお願いします。

《施設からのコメント》

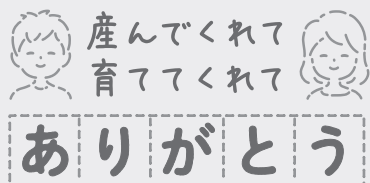
大内田様は二〇二二年七月にいずみ館へ入居されました。

入居当初は落ち着かずにそわそわされていましたが、職員や他の入居者様とたくさん時間を過ごし関わりを持つていく中で、徐々に落ち着かれて笑顔も多くなり、リハビリなどにも積極的に参加されるようになりました。お話をする中でご家族様の話をしている時が一番楽しそうに嬉しそうにお話をしてくれくれます。「これからも楽しく過ごしたいです」と言われていました。

職員一同これからも安心して生活が出来るようにお手伝いしていきます。

(施設長・林杏子)

※写真およびお手紙は、入居者様ご本人およびご家族様の許可を得て掲載しています。



さわやかみなと館[新潟県新潟市] 小泉 美緒さん

私は24年前、新潟県新潟市で生まれました。父が日本史好きなのもあって、家族旅行といえば全国のお城巡りで、いろんなお城を見に行ったのを覚えています。一人っ子だったので、小さい頃から母親がたくさんの人に会わせてくれて、みんなが可愛がってくれました。「人」に会って話すのが好きで、いつもやりたいことがいっぱい、好奇心旺盛な子どもでした。

高校生の時に好きな野球漫画に憧れて野球部に入部し、マネージャーになりました。毎週末の練習試合や遠征の際、母自身も仕事をしていてもかわらず、どんなに朝が早くてもお弁当を作って、どんなに夜遅くなくても送り迎えをしてくれて、凍えるような寒さの冬も焼けるような暑さの夏も「今日もいってらっしゃい!」といつも母がサポートしてくれました。当時はその毎日が当たり前だったので、感謝を伝えることもありませんでしたが、今私が働くようになって、そのことがどれほど大変だったか、どれだけありがたいことであつたかを身に染みて感じています。あの時私が一生懸命に部活に打ち込めたのは、母のサポートがあつたおかげだと本当に感謝しています。

2020年11月16日から「さわやかみなと館」にお世話にな



り、1年が経過しました。現在は生活相談員という立場で仕事をさせていただいていますが、この仕事をするようになって「歳をとる」ということに対しての考え方が変わりました。身体機能の衰えによりできることは少なくなっても、最後まで自分でできることは自分で行い、食事形態が少し変わっても美味しいものを食べてお仲間とおしゃべりをして笑顔を見せてくださる入居者様を見ていると、歳をとることは必ずしも悪い事だけではないなと感じるようになりました。入居者様に両親にも楽しく豊かに歳をとっていただけるように、自分自身が知識や経験を積むことで支援できる力をつけたいと強く感じています。

お母さん、お父さん、今までお世話になった分、これからは私が2人を精一杯支えていこうね! 2人の間に生まれて本当に幸せです。これからもずっとずっと宜しくお願い♪

最後に、このような機会をくださったウチャマタイムズに感謝します。ありがとうございました。



一流の人の行動に学ぶ

山本幸三先生の謙虚さ

二〇二二年十月三十一日に、第四十九回衆議院議員総選挙が行われました。コロナ禍における国政のかじ取りを担う政治家を選ぶ重要な選挙で、結果的に自民党が単独過半数を確保して政権与党としての安定感を示しましたが、各地域においては様々なドラマがありました。

本社のある福岡十区においては、現職議員二名が立候補して一騎打ちムードとなりました。自民党から出馬した山本幸三先生は、これまで八回当選されたベテラン議員で、当社も以前から様々な形でお世話になっていました。政界では経済通として知られ、安倍内閣ではアベノミクスの仕掛け人として活躍し、内閣府特命担当大臣など要職を歴任された経験があります。山本先生が座右の銘に掲げられている「去私利他（私を去って他人を利する）」という言葉は、仏教の「自利利他」という言葉を変化させた山本先生の造語ですが、初めて聞いた時はその意味に大いに共感し、社員向けの会議の中でも紹介しました。

選挙の結果は皆さんもご存じの通り、残念ながら山本先生は僅差で落選となりました。開票日の翌日、本社の周囲を散歩していた時、私の隣に突然大きな車が止まったので、驚いて思わず立ち止まりました。すると、車の中から山本先生が降りてきて、私に声をかけてくれたのです。

「内山会長、期待に応えられずに申し訳ありません！」

その無念さが込められたお詫びの言葉は、決して私一人に向けられたものではなく、これまで関わってきたウチヤマグループの社員や取引先の方々も含めた多くの方に向けられたものとして、しっかりと受け止めました。人は本心に苦しい時に本性が現れると言います。大臣まで経験された山本先生が、わざわざ私のために車を止めて謙虚に頭を下げられたことに、その懐の深さ、人間としての器の大きさを感ぜさせられました。

手紙で伝わる真心

先日は、私のもとに一通の手紙が届きました。送り主は、ウチヤマグループが二〇一九年の六月に開催した特別講演会で講師にお招きした河野景子先生でした。

美しい直筆の文字で書かれた文面を読んでいくと、そこには当社が毎月お送りしているこの「ウチヤマタイムズ」を楽しみに読んでくださっていることが書かれており、当社が推進している高齢者の口腔ケアについても関心を寄せられていました。河野先生は元アナウンサーであり、現在は「ことばのアカデミー」という学校も主宰されています。「あ・い・う・え・お」の発音をしっかりとるだけでも口腔ケアに良い影響があることも手紙の中で教えていただき、当社に対する心遣いが伝わってきて、とても嬉しく思いました。

また、以前北九州市で副市長を務めておられた際にたいへんお世話になった藤原通孝様からも、丁寧な直筆文字のお手紙を頂きました。さわやか倶楽部が大分県の別府で運営している温泉ホテル「さわやかハートピア明礬（別府市大字鶴見一九〇一）」を先日利用していたいただいたことで、その時のホテル側の対応についてお礼の言葉が綴られており、さりげない言葉の数々から伝わってくる温かい人柄とその真心に感動しました。

コロナ禍に入り、今まで当たり前だった「人と直接会う」という機会がこの二年ほどはかなり減っています。この間、オンラインでのミーティングが急激に普及するなど、技術の進化によって解決できるところも多くありましたが、手紙を交わすことで近況や思いを伝えあうという、電話やパソコンがなかった時代から私たちが利用していた心の伝達手段の大切さも、最近あらためて感じるようになりました。

相手に何かを伝えたいときは、立場に関係なく心から正直に言葉を発することが大切であり、簡単に会えない人に対しても、手紙を活用することによって丁寧に思いが伝えられることを、一流と呼ばれる方々から学びました。皆さんも日頃の生活の中で意識しながら、ぜひ実践してみてください。

読んでみよう！

今月のオススメ図書は…



- 1 五輪書 (宮本 武蔵)
- 2 人新世の「資本論」 (斎藤 幸平)
- 3 第1感「最初の2秒」の「なんとなく」が正しい (マルコム・グラッドウェル)

- 4 空間×ヘルスケア2030 見え始めた近未来の新市場 (日経BP総合研究所 編)
- 5 よぶこどり (浜田 廣介 作 / いもようこ 絵)



北九州シニア応援団の活動や
今後のイベントについては、
公式ホームページをご覧ください。

カラオケボックスでLINE教室開催

北九州市にある一般社団法人「北九州シニア応援団」では、生活情報誌『さくら』の発行やSNSの運用を通じて、市内のアクティブシニア向け情報を発信しています。また最近ではシニア向けのデジタル支援サロン事業として、コロナ禍でシニア世代に急速に普及しているスマートフォンの活用を支援する「はじめてのLINE講座」を市内各地で開催しています。2021年11月からは、ボナーが運営するJR小倉駅前のカラオケ店「アサノパティオ」でも開催することになりました。初回は9名の方が参加され、スマートフォンの基本的な使い方からLINEの登録・利用まで、担当講師の米津勲さんの指導を受けながら実践されていました。このLINE講座は今後も定期的に開催される予定です。



HELLO BABY



稲垣 玄介くん

2021年10月18日生まれ

長男、次男に続き、またまた男の子が産まれました。3人ともとっても可愛く宝物です。

パパ

クロック倶楽部 南岩国店 店長・稲垣 旭



佐伯 葵音ちゃん

2021年10月27日生まれ

元気な次女が誕生しました。命名にあたり、家族兄弟を大切に優しさ愛情を与え続けて欲しいと願い、子供の名(聖音・向日葵・葵空)を入れました。おかげさまで、母子ともに健康に過ごしています。新たな家族が加わった事で喜びとともに父としての責務を全うし、長年務めさせて頂いています会社に感謝し、皆さんのお役に立てるように致します。

パパ

さわやか倶楽部
戸畑・八幡エリア
サブマネジャー・佐伯 高太郎



HAPPY WEDDING



篠原 祐毅さん&舞衣さん(旧姓:木原)

職場での出会いがきっかけで付き合い始め、2021年11月12日に入籍しました。先日行われた直方館のディナーミーティングで入籍を報告させて頂いたところ、ケーキやワインといったサプライズとともに、奥エリアマネージャーや施設長、職場の方々まで多くの方にお祝いをしていただきました。3月末には出産も控えており、家庭に仕事に精進していきます。

♥さわやか田川館 主任・篠原 祐毅
♥さわやか直方館デイサービス センター長・篠原 舞衣

食べて！
飲んで！
歌って！

望年会&新年会コース

ご予約受付中

室料3時間 無料+全コース料理・お1人様[各] 2,000円(税込2,200円)

KARAOKE
ボックスクラブ

2名様以上
3日前まで要予約



こだわり食材を堪能しよう
特選コース

グリーンサラダ(シーサードレッシング)
海老唐揚げ&白身フライ
ガーリックパゲット ポテサラ添え
やわらかチキンのトマトソース煮込み
★セレクトメニュー
(マルゲリータピザ or ナポリタン or ドリア)
いちごのプチシュー



人気のメニューが盛り沢山
お気軽コース

グリーンサラダ(シーサードレッシング)
一口ガーリックトースト
フライドポテト3種盛り
唐揚げ&たこ焼き&スティッキージョーンズ
(ソーセージの香香)
★セレクトメニュー
(ミックスピザ or ナポリタン or ドリア)
いちごのプチシュー



お肉を満喫、お酒も満足
お肉満喫コース

グリーンサラダ(シーサードレッシング)
フライドポテト/一口ガーリックトースト
お肉プレート
(唐揚げ・厚切りハムカツ・スティッキージョーンズ・厚切りベーコン)
(ソーセージの香香)
★セレクトメニュー
(照り焼きチキンピザ or ナポリタン or ドリア)
いちごのプチシュー

飲み放題プラン
(お1人様)

ソフトドリンク
+600円(660円)

アルコール(生ビールなし)
+1,200円(税込1,320円)

アルコール(生ビールあり)
+1,500円(税込1,650円)

延長料金
1時間(お1人様)
+600円(660円)
※0歳~3歳の乳幼児は、飲み放題料金は掛かりません。

ソフトドリンク飲み放題
+600円(660円)

アルコール飲み放題
+1,300円(税込1,430円)

お子様(小学生以下)
+350円(税込385円)

さらに早得 16時までのご利用開始で 2,000円(税込2,200円) → 1,900円(税込2,090円) コース代金から5%OFF!

ご予約・お問い合わせは、フリーダイヤルで今すぐお電話! [受付時間] AM 9:00~PM 5:00

0120-25-1185

博多本店、博多駅前店、新橋店、浜松町店、歌舞伎町店はコース料金異なります。詳しくはご利用店舗にお問い合わせください。

ご予約は
コチラ⇒



あなたのお悩み話してみませんか?

ひとりで
悩まないで!

さわやか相談室



お気軽にどんなことでもご相談ください。
お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@docomo.ne.jp